

「2012年度 医学系研究奨励」申込の留意事項

申込に際しては募集要領およびFAQを熟読のうえ、下記留意事項に従ってお申込みください。応募用紙はダウンロードしてお使いください。

1. 応募用紙は「2012年度医学系研究奨励申込書」と別紙「研究要旨」および「被助成歴」の3様式から成っております。各項目に従って記入ください。

(1) ①生活習慣病（基礎・臨床）、②精神・神経・脳領域（基礎・臨床）、③感染症（基礎・臨床）、④基礎（①②③を除く基礎）、⑤臨床（①②③を除く臨床）のいずれかにチェック☑をお願いします。

研究課題の内容を考慮し、最も相応しいプログラム（①～⑤）を選定ください。

※生活習慣病：高血圧、高脂血症、糖尿病、大腸がん・肺がん、歯周病など、生活習慣が発症の原因に深く関与していると考えられる疾患の基礎及び臨床研究

(2) 氏名・所属機関・部科・職位・所属機関住所・郵便番号・電話番号・E-mailについては、連絡をさせていただく必要上、正確に記入ください。

(3) 「研究要旨 No. 5」に応募者の論文リスト（15件以内 リスト記載時の留意事項①全著者名を記載する②応募者名には下線を引く③雑誌名はゴシック体で記載する）を記載し、代表論文（1編に限る）を添付ください。書ききれない場合は「研究要旨 No. 6」を利用ください。

(4) 各用紙に氏名欄が有りますので、記入漏れのないようお願いします。

2. 応募書類を郵送する場合は、医学系研究奨励申込書を3部（原本1部、コピー2部）、研究要旨および論文を2部（原本1部、コピー1部）提出ください。また、送付の封筒表面に「生活習慣病」「精神・神経・脳」「感染症」「基礎」「臨床」と該当プログラム名を記入ください。

応募締切：2012年4月5日（木） 必着

3. 助成金をお受けになった研究者には、後に下記のことをお願いしますので、その旨お含みのうえ応募ください。

(1) 2014年5月末までに研究経過または研究結果の報告をお願いします。

研究途中の場合は経過概要を原稿用紙3～4枚程度にお纏めのうえ報告ください。研究終了後に改めて論文（研究結果報告の代替とします。）または研究結果の報告をお願いします。

研究結果を論文発表された場合には別冊またはコピーを一部当財団宛に送付ください。報告いただいた論文は助成対象者公表文献一覧表として財団ホームページに掲載します。

論文発表されない場合は研究結果を原稿用紙3～4枚程度にお纏めのうえ報告ください。

(2) 研究の発表に際しては、当財団からの助成を受けた旨の記載をお願いします。

(財団英文名：Takeda Science Foundation)

4. 助成金は、対象研究に直接関係ある費用に限って使用ください。当財団は施設への助成金（寄附金）申込時に間接経費（いわゆるオーバーヘッド）の免除のお願いをしております。また、助成金は施設での受入および管理を原則としております。なお、使用期限は特に定めておりません。

2014年5月末までに収支報告書（様式は自由）を提出願うこととしております。

研究途中の場合は2014年3月末時点での収支報告書を中間報告として提出ください。

研究終了時に改めて収支報告書の提出をお願いします。

5. 応募内容は秘密を厳守し、本選考以外には使用しませんが、提出いただいた書類は返却しません。また、助成対象者に関する情報（氏名、所属、研究課題、金額）は一般公開しますので、予め了承ください。

以 上